

令和4年度 GIGA校内研修 実践報告

学校名 (石川県立野々市明倫高等学校)

月	研修テーマ[研修形態]	担当	関連する行事等
4月	・新たな授業づくり研修[動画研修] GIGA校内研修推進リーダー研修で学んだことを校内で還元している。	GIGA推進リーダー	4/26 GIGA校内研修推進リーダー研修
5月	・GIGA推進チームミーティング ・情報モラルについての校内研修 ・授業実践サポート:地歴科 プリントをコピーして配付する方法のサポート	GIGA推進リーダー・チーム	5/17 GIGA校内研修推進リーダー研修 中間試験期間
6月	・授業実践サポート:体育科 動画を撮影、共有し、振り返りする授業構想のサポート ・各科目ごとの出張研修①・・・(国語科 ロイロノート研修など) ・ICT互見授業	GIGA推進チーム	
7月	・授業実践サポート:体育科 動画を撮影、共有し、振り返りする授業構想のサポート	GIGA推進チーム	期末試験期間
中間目標 教科毎の専門的な研修を経て、これまで以上に工夫された授業の形を模索している授業がある。			
8月	・授業実践サポート:地歴科 VRを活用した授業構想発案補助	GIGA推進チーム	夏休み
9月	・授業実践サポート:地歴科 GISを用いた授業の構想補助 ・各科目ごとの出張研修②・・・(数学科 出前講座など)	GIGA推進チーム	9/14 GIGA校内研修推進リーダー研修
10月	・授業実践サポート:家庭科 レシピ動画配信方法のサポート ・ICT互見授業	GIGA推進チーム	中間試験期間
11月	・授業実践サポート:総合 地域振興CM発表、評価方法の補助	GIGA推進チーム	
12月	・授業実践サポート:英語科 単語テスト自動作成プログラムの作成、合否判定シート作成	GIGA推進チーム	期末試験期間
中間目標 教科毎に工夫された活用を行う授業が散見される。個別最適化された課題を試験的に提示する授業がある。			
1月	・授業実践サポート:英語科 単語テスト自動作成プログラムの作成	GIGA推進チーム	
2月	・授業実践サポート:家庭科 銀行の方を招いた金融講話のビデオ配信補助	GIGA推進リーダー・チーム	2/24 GIGA校内研修推進リーダー研修実践報告書メ切
3月	・授業実践サポート:各科 振り返りformと集計シート作成補助	GIGA推進チーム	
目標「令和4年度末にめざすICTを活用した学びの姿」			
・全ての先生が授業内でChromebookを使用し意見の共有を行うなどの一定以上のスキルを有している。 ・動画撮影の活用や録音の活用、テレビ会議の活用など教科毎に工夫した授業実践を行っている。 ・個別最適化された課題を提示できる授業が少数ある。			

成果

- ・頻度や習熟度に差はあるものの、大多数の先生がChromebookを活用した授業を実践しようとしており、一定のスキルを有している。
- ・教科のニーズに沿って録音・動画などの活用、個別最適化された課題を提供できるサイトの活用、協働学習や共同作業の実践など工夫を凝らした授業を行っている。
- ・定期演奏会のパンフレットを複数生徒及び教員が同時に作成、編集、修正し、コメント等を活用しながら距離や時間に関係なく極めて効率よく作業している、などの工夫が散見される。

学校全体での実践が進んでいるため、時間や場所に関わらない、効果的な活用が見られてきている。

課題

- ・教科、教員によって温度差がある。これは授業によってChromebookを使いやすい、使いにくいとの差があるため、やむを得ないところもあるが、より使いたくなるような実践例の紹介などを通してGIGAスクール構想のさらなる進展を図りたい。
- ・Chromebookを前提とした授業であればあるほど、機器の不調時にダメージが大きい。対応するためには使用せずとも授業などができる準備が必要だが、準備の作業量が増えるのであればGIGA構想の目的にそぐわず難しい。
- ・科目ごとの担当者とのコミュニケーションが不十分で、意図や熱意が伝わり切れなかった。もう少し密に連絡が必要である。